



一本道

相良中学校通信No.40

令和5年3月9日

校長 吉田憲一

1 第20回卒業証書授与式、厳かな中、温かい感動ある式

3月5日、第20回卒業証書授与式が行われました。卒業生全員出席のもと、厳かな中、温かい感動ある卒業式が挙行できました。途中で転校した2名の生徒も含めて35人の仲間が、相良中学校という学び舎で生活を共にしました。入学してすぐ7週間という長い臨時休校から始まり、令和2年7月豪雨も重なり、行事の変更や縮小、中止、そして生活の制限と多くの試練があった3年間でした。しかし、「できない理由を考えるより、今できることを考える。」というポジティブ思考と行動で、中学校生活をかけぬけてきたのが、35人の生徒たちでした。



卒業生の皆さん。皆さんのこれからの人生が益々大きく大きな「曲がりなりにも一本道」になることを心から願っています。卒業おめでとうございました。

2 3年1組に残る黒板アート、「人生の正解はあなたの中にある」

3月8日、がらんとした3年1組の教室を通ると、少し寂しさを感じます。その教室には、黒板アートがまだ残っていました。改めてみると、しっかりと描き込まれています。担任に尋ねると、卒業生の廣瀬はなさん、中園すみれこさん、今村かんなさんの3名が中心となり描き上げたということでした。

「ハウルの動く城」の絵とともに、文字が書かれていました。「人生の正解は、あなたの中にある」です。絵と言葉のそれぞれが、義務教育を卒業して、新しい世界へ羽

ばたく自分たちへのメッセージのように感じました。



3 3月の生活目標「次のステージへの『挑戦』に繋げよう」

3月8日、2年1組教室で、生徒たちと一緒に朝の読書をしました。朝の読書が終わり、朝の会が始まりました。その中で生活交通委員の西みゆりさんが「3月の生活目標」をみんなに伝えました。「気づき・考え、行動しよう」です。そして、サブテーマに「次のステージへの『挑戦』に繋げよう」と書かれています。「次のステージって何？」の担任の先生からの質問に、西さんの答えは「学年が上がり、経験のないことに挑戦すること」でした。2年生は4月から最上級生になり、未経験なことも増えることでしょう。「挑戦」しながら、新しい自分を、新しいクラスを、新しい学校を創ってほしいです。卒業生からのバトンは、すでに渡っているようです。



3学期学年PTAお待ちしております。

3月10日(金)

●授業参観 13:35~

●学年懇談会 14:40頃~



相良中 HPへ